広報 おおがわら

令和3年5月15日発行

大河原町役場 ☎0224-53-2111

新型コロナウイルス感染症対応特別版

当し多世联系

町施設の休館について

新型コロナウイルス感染症が国内で感染拡大しており、県内においても感染者が増大している状況から「宮城県・仙台市緊急事態宣言」の期間が5月31日(別まで延長されました。また、 同期間を「リバウンド防止徹底期間」として感染防止対策の徹底などが要請されています。この状況を踏まえ、感染拡大防止のため施設の休館期間の延長、実施事業の中止・延期などを決定しました。町民の皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

休館期間 5月31日(用)まで

施 設 名		問合先
にぎわい交流施設	中央公民館	☎ 0224−53−4050
	観光物産協会	☎0224-53-2141
金ケ瀬公民館		☎ 0224-52-6635
駅前図書館、絵本と学びのへや		☎0224-51-3330
総合体育館、多目的広場、テニスコート、スケートパーク		☎0224-53-1010
東部屋内運動場、東部グラウンド		☎0224-53-2758
学校開放施設(小中学校体育館、校庭、桜武館)		
駅前コミュニティ施設 オーガ(貸館利用)		☎0224-52-1110
集会所		☎0224-53-2112
生活センター		☎0224-87-6277
福祉センター		☎0224-53-0294
世代交流いきいきプラザ内 子育て支援センター		☎ 0224−51−9297

※今後の状況によって休館の期間を変更する場合があります。その際は改めてお知らせいたします。

感染リスクが高まる「5つの場面」

①飲食を伴う懇親会等

- ○飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍り、大きな声になりやすい。
- ○特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- ○また、回し飲みや箸などの共 用が感染のリスクを高める。



②大人数や長時間におよぶ飲食

- ○長時間におよぶ飲食、接待を伴う 飲食などは、短時間の食事に比べ て、感染リスクが高まる。
- ○大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすく」なるため、感染リスクが高まる。



③マスクなしでの会話

- ○マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- ○感染例として、昼カラオケなどでの 事例が確認されている。
- ○車やバスで移動する際の車内でも注 意が必要。



④狭い空間での共同生活

- ○狭い空間での共同生活は、長時間に わたり閉鎖空間が共有されるため、 感染リスクが高まる。
- ○寮の部屋やトイレなどの共用部分で の感染が疑われる事例が報告されて いる。



⑤居場所の切り替わり

- ○仕事での休憩時間に入った時など、 居場所が切り替わると、気の緩みや 環境の変化により感染リスクが高ま ることがある。
- ○休憩室、喫煙所、更衣室での感染が 疑われる事例が確認されている。

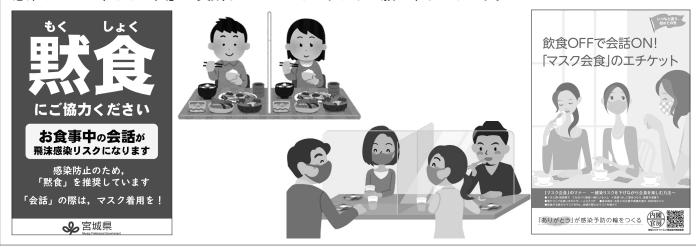


厚生労働省 感染リスクが高まる「5つの場面」を参考に作成

飲食時の感染リスクについて

現在、飲食店だけでなく、個人宅や職場・屋外作業の休憩時において、複数の人数がマスクを着用せず飲食 したことにより感染が拡大したと思われる事例が確認されております。政府が示している「感染リスクが高ま る5つの場面」のとおり、大人数での飲食は、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、屋内外を問わず、感染 リスクが高まります。

個人宅や職場・屋外作業の休憩時の**黙食、会話時のマスク着用の徹底**、体調が悪い人は参加しないなどの「感染リスクを下げる工夫」を実践していただきますようお願い申し上げます。



町民の皆さまへのお願い

5つの約束

- 1. いつも一緒にいる人と過ごす
- 2. 人の多いところにでかけない
- 3. 常にマスクを忘れない
- 4. 常に手洗いを忘れない
- 5. 常に換気に注意する



発 熱 等 の 症 状 の あ る 場 合 は " ま ず は お 電 話 を !! "

宮城県では、新型コロナウイルス感染症と季節性疾患の対策として、発熱等の症状があるかたの受診方法を下記のように案内しています。発熱等の症状で診察を受けるかたは、初めに『かかりつけ医』または『受診・相談センター (コールセンター)』に電話相談をしてください。

受診・相談センター(コールセンター)

西022-398-9211_{※24時間対応}

